



令和8年8月5日

市政記者各位

総務企画局国際部国際交流課
教育委員会指導部高校教育課
経済観光文化局創業推進部創業課

福岡市-ニュージーランド・オークランド市 姉妹都市締結 40 周年記念行事について

今年は、福岡市とニュージーランド・オークランド市の姉妹都市締結から 40 周年の年にあたります。両市はこれまでも青少年交流やスタートアップの交流を行ってきましたが、より一層の交流促進を図るため、記念行事等に参加しましたのでお知らせいたします。

1. オークランド市長との意見交換会(7月 28 日)

福岡市とオークランド市は、昭和 54 年(1979 年)に、博多港とオークランド港が姉妹港になったことがきっかけで交流が始まりました。その後、友好訪問団や少年ラグビーチームの訪問などで交流を深め、昭和 61 年(1986 年)に、両市の関係を港だけでなく、より広範なものにするために姉妹都市になりました。

この度、ウェイン・ブラウンオークランド市長と会談し、両市の 40 年にわたる友好関係がフクオカ・フレンドシップ・ガーデン・グループや在オークランド日本国総領事館など多くの方々に支えられてきたことに感謝するとともに、40 周年という機会に青少年交流をこれまでの福岡市からオークランド市へ高校生を派遣する一方向ではなく、互いに派遣し合う双方向に拡大することに合意したほか、両市の強みであるスタートアップ支援について意見交換しました。



(参考) Wayne Brown(ウェイン・ブラウン)市長: 2022 年 10 月～ 現職

2. 福岡姉妹都市庭園ボランティア団体との意見交換会(7月 28 日)

福岡姉妹都市庭園は、福岡市とオークランド市の友好と信頼の象徴として、平成元年(1989年)に開園し、現在の場所には平成 29 年(2017年)に再整備されました。

令和8年度は、姉妹都市締結 40 周年を記念して、姉妹都市庭園の清掃ボランティア団体の「フクオカ・フレンドシップ・ガーデン・グループ(FFGG)」との意見交換会を行いました。

意見交換会では、日頃の清掃活動や庭園の利用状況などについて意見を伺うとともに、長年にわたり庭園の美化活動にご尽力いただいているボランティア団体へ感謝の意をお伝えし、今後も活動を続けていただけることを確認しました。

福岡姉妹都市庭園が、今後も福岡市とオークランド市の友情を象徴する場として、多くの方々に親しまれ、両市の交流を次世代へとつなぐ架け橋であり続けることを期待しています。



FFGG との意見交換の様子。(写真上)

福岡姉妹都市庭園の様子(写真下)

(参考) フクオカ・フレンドシップ・ガーデン・グループ(FFGG)の概要

代表 : Stephanie Hay(ステファニー・ヘイ)

活動目的 : 福岡市姉妹都市庭園の維持管理

主なメンバー : 日本人会やオークランド市民有志 (15 名程度)

3. 福岡・オークランド青少年交流に関する覚書締結式(7月 30 日)

両市の青少年交流は、平成 8 年(1996 年、姉妹都市締結 10 周年)から、福岡市の高校生 1 名程度をホームステイプログラム(旧事業名:英語弁論大会)によりオークランド市に派遣し、学校体験やホームステイを行っており、これまでに約 40 名がオークランド市を訪問しています。

令和8年度は、姉妹都市締結 40 周年を記念して、青少年訪問団(市内の高校に通学する生徒5名)をオークランド市に派遣(7 月 25 日～7 月 31 日)し、学校体験やホームステイ、オークランド市役所への表敬訪問、スタートアップ施設の見学やスタートアップ企業との対話による学習などを行いました。

この度、福岡市姉妹都市委員会(事務局:国際交流課)とオークランド市の公立学校(オレワ・カレッジ)において、「両市間の青少年交流を継続・活性化することで、国際感覚を持ち、福岡市とオークランド市の架け橋となるグローバル人材を育成すること」を目的とする「福岡・オークランド青少年交流に関する覚書」を締結いたしました。

本覚書に基づき、令和8年 10 月には、オークランド市の高校生 10 名程度が来福する予定であり、令和9年度以降も両市の高校生の交流を拡充して継続していきます。



締結式の様子、式では両市の高校生が司会を行いました(写真上)
高校生の現地での様子(写真下)

(参考)Orewa College の概要

名 称:Orewa College

所在地:76 Riverside Road, Orewa 0931, Auckland, New Zealand

校 長:Mr Wiri Warriner(ウィリ・ウォリナー)

概 要:ニュージーランド・オークランド中心部から北へ約30km の海岸沿いの町、オレワに 1956 年に開校した公立共学の中等学校で、Year 7 から Year 13(日本の小学6年生～高校3年生に相当)までの生徒が通っており、全校生徒数は約 2,000 名の大規模校。外国語教育の科目として日本語が開設されている。

4. スタートアップピッチイベント(7月 30 日)

両市は、平成 29 年(2017 年)にスタートアップ支援に関する MoU(覚書)を締結しており、このたびの姉妹都市締結 40 周年を記念して、オークランド市のスタートアップ・イノベーション支援拠点「GridAKL(グリッドオークランド)」において、同市主催のスタートアップピッチイベントが開催されました。

イベントには、公募により選出された福岡市のスタートアップ3社とオークランド市のスタートアップ3社が登壇し、自社製品・サービスの強みや海外展開への意欲をアピールしました。審査の結果、福岡市からは AUTENTIC JAPAN 株式会社、オークランド市からは PrintGig 社が最優秀スタートアップとして選出されました。両社は、10 月に開催される「RAMEN TECH」及び「Auckland Startup Week」に相互招待され、それぞれの市の支援のもと、海外の投資家や企業とのネットワーク構築など、グローバル展開に向けた機会を得ることとなります。

また、最優秀スタートアップに選出された AUTENTIC JAPAN 株式会社は、現地の警察海上部隊や登山の安全啓発を行う民間団体などと PoC 実施に向けた合意に至りました。さらに、ピッチイベントに登壇した Eletus 株式会社は、現地の AI・DX 企業と MoU(覚書)を締結し、協業により、オセアニア市場への拡大を進めることになりました。

今後も両市は、スタートアップ支援における連携を一層強化し、ビジネスマッチングや海外展開支援を通じて、両地域のスタートアップ・エコシステムの発展と成果創出に取り組んでまいります。



Eletus 社ピッチ登壇の様子(写真左上)、Arthron 社ピッチ登壇の様子(写真右上)
AUTENTIC JAPAN 社ピッチ登壇の様子(写真左下)、集合写真(写真右下)

(参考)登壇した福岡市のスタートアップの概要 ※アルファベット順

名 称:株式会社 Arthron

代 表:代表取締役社長 荒木啓充

概 要:虫で害虫を防除する九州大学発スタートアップ。在来寄生蜂・キャメロンコガネコバチ(通称「キャメロン」)を活用して、畜産害虫サシバエの防除事業を展開。畜産農家の生産性向上と畜産動物のアニマルウェルフェア向上に貢献。

名 称:AUTENTIC JAPAN 株式会社

代 表:代表取締役 久我一総

概 要:「命を守る」をミッションに、遭難者や行方不明者を発見するための位置特定サービス「ココヘリ」(山岳搜索サービス)、「ココヘリマリン」(海域搜索サービス)、「DRS」(街の災害対策サービス)を展開。携帯電話の電波が届かないエリアにおける搜索も可能。

名 称:Eletus 株式会社

代 表:代表取締役CEO 園田雅敏

概 要:企業の社内教育・ナレッジ共有を効率化するAI学習プラットフォーム「Asagami AI」を展開。既存の社内文書をもとに要約や確認問題、解説、シナリオ演習などを自動生成し、学習状況や理解度の可視化を実現。

(参考)登壇したオークランド市のスタートアップの概要 ※アルファベット順

名 称:Intelvia

概 要:市場調査、顧客分析、競合分析及び事業アイデア検証を効率化する市場インテリジェンスプラットフォームを開発。海外展開など、新たな市場開拓に活用。

名 称:WaterBear

概 要:ウェアラブルセンサーを活用した教育ヘルステック。センサーとゲームを組み合わせた独自のトレーニングプログラムを開発し、子どもの感情コントロール能力や自己調整力の向上を支援。

名 称:PrintGig

概 要:航空宇宙・防衛分野向けの高性能ポリマー(スーパーエンジニアリングプラスチック)の 3D プリンティング技術を保有。高性能部品の設計支援から試作、少量量産まで一貫したサービスを展開。

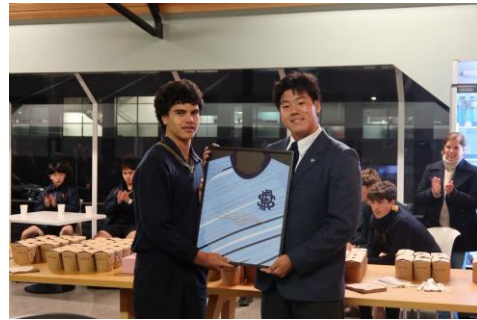
5. 福岡西陵高校訪問団の派遣(7月 26 日～8月2日)

福岡西陵高校は、平成 28 年度に本市とオークランド市の姉妹都市締結 30 周年を記念して、英語とラグビーを学べる教育プログラム「Game On English」を実施しました。

令和8年度は 40 周年を記念して、10 年前に続き、今回も福岡西陵高校の生徒 17 名が AGS(オークランドグラマースクール)を訪問し、英語とラグビーを学ぶ教育交流を通して親睦を深めました。

AGS では、英語レッスンや体験学習、ラグビートレーニング等を通して活発に交流しました。AGS での交流やホームステイを通して、異文化理解や国際理解を深めるとともに、広い視野を持つことの大切さを学びました。また、自ら積極的にコミュニケーションを図る力を向上させる貴重な経験となりました。

今後も、教育交流をととして、国際的な視野を持ち、本市や社会の発展に貢献できる人材の育成に取り組んでまいります。



高校生のラグビーの試合の様子(写真上)

高校生の現地での様子(写真下)

(参考)AGS の概要

名 称: Auckland Grammar School(オークランド・グラマー・スクール)

所在地: 55 Mountain Road, Epsom, Auckland, New Zealand

校 長: Tim O'Conner(ティム・オコーナー)

概 要: 1869年創立の伝統校で、ニュージーランドを代表する男子中等教育校。対象学年は Year 9～13(日本の中学 3 年～高校 3 年相当)。スポーツ・文化活動も盛んで、ラグビーをはじめ多くの著名人やスポーツ選手を輩出している。

【問い合わせ先】

〈姉妹都市交流(行事)全般について〉

総務企画局国際部国際交流課 中戸 TEL :711-4021(内線 1330) FAX:733-5597

〈スタートアップピッチイベントについて〉

経済観光文化局創業推進部創業課 金丸 TEL:711-4706 (内線 1216) FAX:733-5748

〈福岡西陵高校訪問団派遣について〉

教育委員会指導部高校教育課 山村 TEL :711-4843(内線 2271) FAX:733-5780